

Loop Ecocute Charge 利用規約

株式会社 LiveSmart（以下「当社」といいます。）は、以下のとおり利用規約（以下「本規約」といいます。）を定めます。本規約は、Loop Ecocute Charge アプリ（以下「本アプリ」といいます。）及び本アプリを通じて提供されるサービス（以下総称して「本サービス」といいます。）を利用するすべての利用者に適用され、本サービスの利用者は、本規約を遵守することに異議なく同意したものとみなします。

第1条（本サービスの内容）

1. 本サービスは、以下の2つのサービスで構成されます。

（1）実証サービス

提供者：当社及び株式会社 Loop（以下「Loop」といいます。）

内容：Loop が企画する「Loop×環境省エネルギーマネジメント実証 2025」（以下「本実証」といいます。）のエコキュート実証に関して、本アプリにおいて、Loop でんき「スマートタイム ONE」に合わせたエコキュートの自動沸き上げ機能及びエコキュート沸き上げ電気料金・節約額を表示する機能をいいます。

（2）オリジナルサービス

提供者：当社

内容：本アプリにおける本サービスのうち実証サービスを除いたサービスであって、当社が提供するものをいいます。

第2条（定義）

- 「利用者」 本サービスを利用する個人をいいます。
- 「当社等」 当社及び Loop を総称していいます。

第3条（本アプリの利用条件）

1. 本アプリの利用には、以下の条件を満たした利用者を前提に提供されます。

- （1）本実証の「エコキュート実証」または「Tesla 車+エコキュート実証」の当選者であること
- （2）本実証の実証規約（以下「実証規約」といいます。） 第1章4条（本実証の対象）に満たす条件を満たしていること。

実証規約 URL：<https://loop.co.jp/lp/dekokatsu2025/kiyaku/>

第4条（本サービスの提供期間）

1. 本サービスの提供期間は、2025年10月1日から2025年12月25日（予定）です。

2.提供期間終了後一定期間、本アプリの閲覧のみを許可する場合があります。

第5条（料金）

1.本サービスは無償で提供されます。

第6条（ハードウェアその他の設備）

- 1.本サービスの提供を受けるために必要なハードウェア、スマートフォンその他の機器、通信手段、ソフトウェア等（以下「設備等」といいます。）は、利用者が自らの責任と費用において、適切に設置及び操作（以下「操作等」といいます。）しなければなりません。設備等の操作等について当社等は一切の責任を負いません。
- 2.利用者は、利用者のインターネット接続環境等によって、本サービスを利用又は閲覧するために通信費その他の費用（以下「通信費等」といいます。）が別途必要となることに同意し、利用者は通信費等の一切を負担するものとします。
- 3.利用者は、利用者のインターネット接続環境等によって、本サービスの一部を閲覧又は利用できない、または不具合が生じる可能性があることを予め承するものとします。

第7条（委託）

当社等は、本サービスの提供に係る業務の一部を第三者に委託する場合があります。

第8条（禁止事項）

本サービスの利用にあたっては、利用者は以下の行為を行い又は行わせてはならないものとします。

- （1）本サービスを違法な目的で利用する行為。
- （2）当社等又は第三者の財産権（知的財産権を含みます。）、プライバシー、名誉、その他の権利を侵害する行為。
- （3）本サービスによりアクセス可能な当社又は第三者の情報を改ざん、消去する行為。
- （4）第三者になりすまして本サービスを利用する行為。
- （5）ウイルスその他の有害なコンピュータプログラム等を送信する行為。
- （6）当社の設備に無権限でアクセスし、又はその利用若しくは運営に支障を与える行為。
- （7）本人の同意を得ることなく、又は詐欺的な手段により第三者の個人情報を収集する行為。
- （8）本サービス又は当社の事業の運営に支障をきたすおそれのある行為。
- （9）法令、本規約等若しくは公序良俗に反する行為、当社若しくは第三者の信用を毀損する行為、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為。

- (10) 反社会的勢力に利益を供与する行為。
- (11) 本製品の取扱説明書に記載されている禁止事項に該当する行為。
- (12) 本サービスの利用にあたり当社に対して虚偽又は架空の情報を申告する行為。
- (13) 本サービスに係る ID 及びパスワード等の認証情報の管理を怠り、又は当社の承諾なく第三者にこれを開示、貸与、共有、漏えい等をする行為
- (14) 本サービスを当社の承諾なく営業目的で利用する行為
- (15) その他、前各号に該当するおそれのある行為又はこれに類する行為。
- (16) その他、当社が不適切と判断する行為

第9条 (利用停止)

当社等は、次の場合には、本サービスの利用を停止することがあります。

- (1) 利用者が過去に若しくは現に本規約等または実証規約に違反し、又は第8条各号のいずれかに該当したと当社等が判断したとき。

第10条 (本サービスの停止・廃止)

1. 当社等は、以下のいずれかに該当する場合には、利用者に事前の通知なく、一時的に本サービスの提供を停止することができるものとします。
 - (1) 各サービスの稼動状態を良好に保つため、当社等のシステム保守、点検、修理などを行う場合。
 - (2) 火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの提供ができなくなった場合。
 - (3) 運用上又は技術上、各サービス提供の一時的な停止を必要とした場合。
 - (4) その他当社等が合理的な理由により、本サービスの提供を中止する必要があると判断したとき。
2. 当社等は、本実証が終了した場合、本サービスの継続的な提供が困難だと判断した場合、当社等の運営上本サービスの廃止が必要であると判断した場合、その他やむを得ない事由が生じたときは、お客様への事前周知を行うことなく、本サービスの提供を廃止することがあります。

第11条 (本サービスの変更)

1. 当社等は、法令の改正、社会情勢の変化、本実証の変更、実証規約の変更その他の事情により、本規約を変更する必要がある場合には、民法（明治29年法律第89号）第548条の4（定型約款の変更）に基づき、当該変更内容を事前に周知等の上、本規約を変更するものとします。
2. 利用者は、本サイトを利用する際、その都度、本規約の内容を確認するものとします。改定後に利用者が本サービスを利用した場合には、改定に同意したものとみなします。

- 3.本規約等の変更その他本サービスに関する重要事項等の利用者への通知は、メールで告知する方法または、本サイト他所定の Web サイト等に掲載する方法により行われるものとしします。

第12条（権利の帰属）

- 1.本サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア、サービス、商標及び商号ならびに当社等及び当社等が業務提携する事業者が提供するサービス、商品及びそれに付随する技術全般に関する権利は、当社等、当社等が業務提携する事業者、プログラム等の権利者又は情報提供者等に帰属するものであり、利用者は、同権利等を侵害する行為をしないものとします。
- 2.本サービスの提供は、本サービスに関する当社等若しくは当社等にライセンスを許諾している者の知的財産権についての全部又は一部の譲渡又は移転を意味するものではありません。
- 3.利用者は、本サービスを構成するすべてのプログラム、ソフトウェア等に対して侵害行為及び改造行為等をおこなわないものとします。
- 4.本条の規定に違反して紛争が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において、当該紛争を解決するとともに、いかなる場合も当社等を免責するものとします。

第13条（保証及び免責）

- 1.当社等は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能、価値、正確性、有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、本サービスを継続的に利用できること、及び不具合が生じないことについて、明示又は黙示を問わず何ら保証するものではありません。
- 2.当社等は、本サービスに関して次の各号のいずれかの事象により生じた利用者の損害について、請求原因を問わず、債務不履行又は損害賠償の責任を負いません。
 - (1) 天災地変、疫病、停電、その他の不可抗力
 - (2) 通信回線又はインターネット接続環境の障害
 - (3) コンピューターウィルスの感染又は第三者の不正アクセス若しくは通信傍受であって、善良なる管理者の注意をもって防ぐことができないもの
 - (4) 本サービスのために当社等が利用する第三者のデータセンター又はクラウドサービスの障害
 - (5) 利用者のタブレット型端末（スマートフォン等をいいます。）にインストールされている第三者のソフトウェアの障害
 - (6) 利用者による本サービスの設定又は操作
 - (7) その他当社等の責めに帰することができない事由

第14条（実証サービスの損害賠償）

1. 当社等は、実証サービスに関して、当社等の自己の責めに帰すべき事由により、利用者に損害を与えたときは、相当因果関係があり通常かつ直接に生じた損害の範囲内で賠償責任を負います。ただし、当社等の故意又は重過失による場合はこの限りではありません。
2. 前項の損害に関連し、当社等が第三者に対して求償を行う場合、利用者は当該求償に協力するものとします。

第15条（オリジナルサービスの損害賠償）

1. 利用者は、利用者自身の自己責任においてオリジナルサービスを利用するものとし、当社は、利用者がオリジナルサービスを利用したことに起因する直接的又は間接的な損害に関して一切責任を負わないものとします。

第16条（情報の取扱い）

1. 利用者は、当社が本サービスを提供するに当たり、利用者が当社に届け出た情報及び履歴情報（当社又は委託先に記録されるアクセス履歴、閲覧履歴、設置した本製品の動作履歴、アプリ等で登録した各種設定情報等の情報をいい、以下同じとします。）等の情報を取得し、当社が定めるプライバシーポリシー（<http://www.livesmart.co.jp/privacy/>）（以下「本プライバシーポリシー」といいます。）に従って取り扱うことに同意するものとします。
2. 利用者は、本サービス及びスマートフォンアプリとの連携を承諾した他サービスの情報（SNS等のアカウントに紐づけられた情報等を含み、これらに限りません。）を当社が取得し、本プライバシーポリシーに従って取り扱うことに同意するものとします。
3. 当社等は、本サービスを提供するに当たり取得した情報、データ及び履歴情報等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、当社等の裁量で、利用及び公開することができるものとし、利用者はこれに異議を唱えないものとします。

第17条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。
 - （1）自ら又は自らの役員が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下、総称して「暴力団員等」といいます。）であること
 - （2）暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること

- (3) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (4) 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - (5) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (6) 自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2.利用者は、自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを保証するものとします。
- (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (4) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
 - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3.利用者が前二項に違反した場合、当社は通知又は催告等何らの手続きを要しないで直ちに本契約を解除することができるものとします。

第18条（譲渡禁止）

利用者は、当社等による事前の承諾なしに、本規約に基づく一切の権利または義務について、第三者への譲渡、承継、質入その他一切の処分をしてはならないものとします。

第19条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、当該条項の無効または執行不能と判断された部分以外の部分および本規約のその他の条項は、継続して完全に効力を有するものとします。

第20条（合意管轄等）

- 1.本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。
- 2.本規約は日本法を準拠法とします。
- 3.第1項により協議をしても解決しない場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

以上